

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 大

上場会社名 フジプレミアム株式会社
 コード番号 4237 URL <http://www.fuji-prem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本倫長

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員常務 IR・広報部長 (氏名) 大川拓志

TEL 079-266-6161

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	7,838	△14.0	712	△20.7	840	0.9	330	—
24年3月期第3四半期	9,110	△56.8	898	△36.7	833	△40.7	△248	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 334百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △253百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	11.57	—
24年3月期第3四半期	△8.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	14,167	6,914	48.2
24年3月期	14,405	6,750	46.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 6,827百万円 24年3月期 6,671百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の期末配当予想は未定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,070	19.1	1,080	36.3	1,050	46.9	680	—	23.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	29,786,400 株	24年3月期	29,786,400 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	1,211,461 株	24年3月期	1,211,412 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	28,574,960 株	24年3月期3Q	28,574,988 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等による下支えがあるものの、欧州における債務問題の長期化や米国における財政の崖の問題、また、中国をはじめとする新興国の成長鈍化等に伴い、景気の更なる下振れリスクが高まりました。

このような状況の中、当社グループの主力事業であるフラットパネルディスプレイ部門におきましては、薄型テレビを中心とするディスプレイ市場が、世界的な需要低迷を受け、総じて厳しい状況が続きました。一方、クリーン・エコエネルギー部門におきましては、国内向け産業用及び住宅用の太陽光発電システムが好調に推移し、また新製品の超軽量太陽電池モジュールが販売に貢献したことにより、売上・利益ともに前期を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高7,838百万円（前年同四半期比14.0%減）、営業利益712百万円（同20.7%減）、経常利益840百万円（同0.9%増）を計上し、四半期純利益は330百万円（前年同四半期は248百万円の四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

フラットパネルディスプレイ部門

当部門につきましては、国内市場において、薄型テレビの需要低迷と市場価格の下落により大幅な落込みがありました。また、海外市場においては、中国等の新興国と北米市場における需要低迷により、前期の生産数量を下回りました。このような状況の中、市場から求められる独自のコア技術である超精密貼合技術を活かし、今後、成長が期待できるパソコン・デジタルサイネージ・電子黒板・タブレットPC等で標準化されつつあるタッチパネル、新方式の3D・高精細テレビ等の次世代ディスプレイに必要な部材の生産に取組み、本格生産を開始いたしました。また、生産拠点の集約や少量多品種生産体制の確立、新規生産設備の導入による省人化等により、コストダウンと経費の削減を徹底し、一層の事業体質の強化を図りました。

この結果、売上高5,321百万円（前年同四半期比27.3%減）、営業利益421百万円（同57.3%減）となりました。

クリーン・エコエネルギー部門

太陽電池の国内市場は、産業用では、平成24年7月に再生可能エネルギーの固定価格買取制度が導入されたことにより、メガソーラーや大規模な工場・倉庫への設置、更に中小規模の企業への発電システム導入の拡大等、需要が急速に拡大いたしました。また住宅用でも、補助金制度や余剰電力買取制度を背景に、平成24年3月より発売した超軽量太陽電池モジュールが、大手住宅メーカーへ供給される等、好調に推移しております。

この結果、売上高2,517百万円（前年同四半期比40.3%増）、営業利益266百万円（前年同四半期は119百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が14,167百万円となり、前期末比238百万円の減少となりました。主なプラス要因は、受取手形及び売掛金の増加586百万円等であり、主なマイナス要因は、現金及び預金の減少929百万円等であります。

負債は7,252百万円となり、前期末比401百万円の減少となりました。主なプラス要因は、支払手形及び買掛金の増加573百万円等であり、主なマイナス要因は、長期借入金の減少1,005百万円等であります。

また、株主資本は利益剰余金の増加159百万円等により6,844百万円となり、純資産は6,914百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月18日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,602,829	3,673,086
受取手形及び売掛金	1,472,220	2,058,844
商品及び製品	229,955	513,361
仕掛品	176,789	518,188
原材料及び貯蔵品	533,650	600,248
その他	613,702	195,211
貸倒引当金	△3,984	△8,909
流動資産合計	7,625,163	7,550,030
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,517,451	2,471,436
土地	2,226,490	2,266,490
その他（純額）	1,661,817	1,602,428
有形固定資産合計	6,405,759	6,340,355
無形固定資産		
その他	25,394	20,771
無形固定資産合計	25,394	20,771
投資その他の資産		
その他	353,401	260,513
貸倒引当金	△4,662	△4,662
投資その他の資産合計	348,738	255,851
固定資産合計	6,779,892	6,616,978
資産合計	14,405,056	14,167,008

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	728,097	1,301,993
短期借入金	950,000	1,250,000
1年内返済予定の長期借入金	1,421,326	1,416,631
未払法人税等	31,152	229,822
賞与引当金	19,941	6,081
その他	601,479	170,655
流動負債合計	3,751,997	4,375,184
固定負債		
長期借入金	3,118,059	2,112,305
退職給付引当金	1,907	—
その他	782,120	765,213
固定負債合計	3,902,086	2,877,518
負債合計	7,654,083	7,252,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,007	2,000,007
資本剰余金	2,440,803	2,440,803
利益剰余金	3,108,354	3,267,405
自己株式	△863,878	△863,890
株主資本合計	6,685,287	6,844,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,155	5,420
為替換算調整勘定	△22,472	△21,945
その他の包括利益累計額合計	△13,316	△16,524
少数株主持分	79,001	86,504
純資産合計	6,750,972	6,914,305
負債純資産合計	14,405,056	14,167,008

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	9,110,836	7,838,819
売上原価	7,317,120	6,366,117
売上総利益	1,793,715	1,472,701
販売費及び一般管理費	895,223	760,025
営業利益	898,491	712,675
営業外収益		
受取利息	4,022	3,500
助成金収入	670	16,929
保険解約返戻金	7	13,363
受取補償金	—	99,732
固定資産賃貸料	1,804	21
その他	5,643	29,992
営業外収益合計	12,146	163,539
営業外費用		
支払利息	71,107	34,610
為替差損	4,600	—
その他	1,766	958
営業外費用合計	77,473	35,569
経常利益	833,164	840,645
特別利益		
投資有価証券売却益	1,100	—
特別利益合計	1,100	—
特別損失		
固定資産除却損	125,654	4,496
役員退職慰労金	960,000	—
投資有価証券評価損	—	1,350
ゴルフ会員権評価損	—	18,004
特別損失合計	1,085,654	23,850
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△251,389	816,794
法人税、住民税及び事業税	220,669	230,716
法人税等調整額	△226,371	248,074
法人税等合計	△5,702	478,791
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△245,686	338,003
少数株主利益	3,277	7,502
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△248,964	330,500

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△245,686	338,003
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,869	△3,734
為替換算調整勘定	△2,706	527
その他の包括利益合計	△7,576	△3,207
四半期包括利益	△253,262	334,795
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△256,540	327,293
少数株主に係る四半期包括利益	3,277	7,502

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。